

H25 年度 学校関係者評価 津名高等学校

I 意見

(1) 本校と地域の連携について

- ・連携は非常に良い。
- ・8月のたそがれコンサートでは地域の音楽団体とコラボできていて、楽しかった。5月の観藤会は毎年地域の人が楽しみにしている。
- ・高校と地域の連携した取り組みが素晴らしいと思う。
- ・本評議員会もこの連携に関わるものである。委員の意識も高まり、津名高校のイメージアップに役立つ。

(2) 地域貢献について

- ・良好である。
- ・ボランティア活動等活発に活動していると報告を受けている。
- ・地域貢献が見えていない。宣伝の方法を考えてほしい。
- ・少子高齢化とライフスタイルの変化で人と人とのきずなが薄くなり、自治会に入らない若い人もいるが、津名高校ではキンキススーパー前での募金活動や多賀の浜での清掃活動や高齢者とのゲートボール交流などしていてなかなかよい。以前の9月台風で志筑が床上浸水した際には体育会を延期して、全校生徒で泥だしに取り組み、地域から感謝された。日頃の先生方のご指導に感謝。心やさしい人間形成をしてください。

(3) 生徒指導について

- ・良好である。
- ・年間数件の指導はしかたがないと思います。基本的な指導はできているものと判断します。
- ・学校評議員会でよい話が聞けてよかったです。教育支援チーム、青少年センター、スーパーバイザーなどの活用で問題行動の未然防止や、早期発見が大切。
- ・津名高校の生徒は素直で、吸収力強く、しっかりやっていると思う。
- ・貴学を訪問した際でも、生徒の皆様は挨拶をしてくださいます。
- ・校内外でさわやかな雰囲気を失わないでほしい。

(4) 進路指導について

- ・非常によい。
- ・いろいろと具体的に、生徒を成長させようとしている姿勢を知り、熱意を感じた。
- ・進路指導の先生方の熱意が必ず結実するので期待している。生徒たちに大学訪問の機会を多く与えてほしいと思う。
- ・就職・進学共に効果が上がっているとの報告を受けている。
- ・的確なご指導をされていると思う。
- ・人間力育成、基礎力すばらしい反応がみられる。

II 提言～津名高校の魅力ある学校づくりのために必要なこと

(1) 津名高校の P R

- ・写真を取り入れた広報等学校の見える化を進めてほしい。新教育課程で生徒がどうかわったかが分かる。
- ・地域の力にはどんな力がある、どのように活用し、どう高めるのか、目標設定が必要
- ・存在感を示す標識、案内版、のぼり旗、国道 28 号線よりの美化が必要。目立たない印象がある。
- ・広報の柱をたてるとよい。
- ・夢の実現にこだわったほうがよい。

(2) 教師力

- ・進路決定時期が多様になっているので、きめ細かい指導が見えたらしい。
- ・学校の特色化のため、教師の個性、力量を増進させてほしい。授業公開、指導法、先進地との交流、人材育成に財政、時間を計画性を立てて、人材を豊かにしてほしい。
- ・社会全体の空気が子どもの成長に大きく影響しているので、いい環境を与える。孤立より切磋琢磨をさせたい。学校間の連携も大切。
- ・公開授業で、風通しをよくすることが必要。全国的な統計の活用や島外の学校との連携もしてほしい。
- ・社会が求める力に焦点をあててほしい。キャリア教育で、大学ではどんな勉強をするのか、そこに行くとどんなことが待っているのか、例えば人事部の仕事は?など、いろいろ研究してほしい。生徒がどんな夢を抱いているかが大事。
- ・プラス思考にしていく。

(3) 津名高校の魅力

- ・多様な方向性があるので、肉付けをしてほしい。
- ・「夢の実現をアピールした方がよい。見える形でしめしていただいてありがたい。保護者としたら仲間づくりのしっかりした学校がいい。
- ・読書は大切で、毎朝読書をしていることは大きな意義がある。成績も上がっていると思う。

(4) その他

- ・生徒のやる気を育て、来年は総合科学コースをグローバル化にするのは面白いと思う。外国語を使って意思表示を表すことが求められている。
- ・「北京語」の講座をおいて県下～生徒を集めてどうか。